

浜松市秋野不矩美術館

令和6年度 第3回 所蔵品展

会期：2024年10月5日〔土〕－11月17日〔日〕

会場：浜松市秋野不矩美術館 第1・2展示室

う い て ん べ ん

《 有 為 転 変 》

変化してやまぬ創造の源 III

～ 在 ～

有為転変の「有為」とは、様々な縁によって、人と人・ものとの・事と事とが関わり合うことを指し、「転変」とは世の中の全ての現象や存在は縁によって常に移り変わるという意味です。

また、秋野不矩表現の底流を成しているものの一つに、「無常」という概念があります。不矩は、姿・形を変えながらも存在し続ける文化や人の思い、いのちの価値や人間存在について私たちに問いかけています。

伝統と革新の狭間で、新しい日本画の創造を目指し、様々な絵画団体に籍をおきながらも自己の表現へのあくなき追求を続けた画業に焦点を当て、不矩の創造の源に迫ります。



展覧会の見どころ①

何気ない風景や見慣れた景色、人が絶え風化した景色の中にも、見落としてはならない価値や人が暮らしてきた「いのち」が存在しています。不矩作品に確かに存在しているものとは一体何だと思いませんか。

展覧会の見どころ②

不矩作品を見ると、秋野不矩という人物の優しさや温かさ、自己への厳しさと旺盛な探求心が伝わってきます。色や形、構図や技法、筆を動かす速さ、画面から感じる音やにおい、ザラザラとした感触、大気の温度などから、皆さんが抱いた感覚の理由を見つけてみましょう。

→ 第一展示室

1 朝の祈り

Morning Prayer

1988(昭和63)

紙本着色・額

145.0×85.0

2 黄土(小下図)

Yellow Mud (Small Sketch)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・パネル

47.0×29.0

3 湯炊きする女性(素描)

Cooking Woman (Drawing)

制作年不詳

紙本鉛筆・額

52.7×41.2

4 黄土

Yellow Mud

1978(昭和53)

紙本着色・額

199.0×121.0

5 糸

Thread

1982(昭和57)

紙本着色・額

91.0×52.5

寄託作品(個人)

6 村童

Village Boy

1987(昭和62)

紙本着色・額

103.5×54.0

寄託作品(個人)

7 土の家(素描1)

Mud House (Drawing 1)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・パネル

40.0×55.9

8 土の家(素描2)

Mud House (Drawing 2)

制作年不詳

紙本鉛筆・パネル

56.0×40.0

9 土の家

Mud House

1983(昭和58)

紙本着色・額

60.0×74.5

10 土の家[C]

Mud House C

1987(昭和62)

紙本着色・額

95.0×105.5

11 ボタニカルガーデンで[魚](素描)

At the Botanical Garden [Fish] (Drawing)

1977(昭和52)

紙本鉛筆着色・額

52.6×41.2

12 インドの昆虫(素描)

Indian Insects (Drawing)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・額

41.2×52.6

13 インドの果実(素描)

Indian Fruits (Drawing)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・額

41.2×52.6

14 シヴァ寺院(素描1)

Temple of Shiva (Drawing 1)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・パネル

56.0×40.0

15 シヴァ寺院(素描2)

Temple of Shiva (Drawing 2)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・パネル

29.0×40.0

16 シヴァ寺院(素描3)

Temple of Shiva (Drawing 3)

制作年不詳

紙本鉛筆着色・パネル

26.0×32.5

○ 凡例：原則として展示順に、出品No.、作品名、制作年、材質技法・形状、寸法 (cm)、所蔵・備考を記した。
○ 作家名の無いものは秋野不矩作品、所蔵表記の無いものは浜松市秋野不矩美術館所蔵である。
○ 都合により、展示の内容および順番が異なる場合がある。

→ 第二展示室

17 テレム人の住居跡

Tellem Dwelling Ruins
2000 (平成12)
紙本着色・額
60.5×175.5
寄託作品(個人)

18 砂漠の街

Desert Town
1982 (昭和57)
紙本着色・額
138.5×262.0

19 土の家[B] (素描)

Mud House B (Drawing)
制作年不詳
紙本鉛筆・パネル
40.0×56.0

20 土の家[B]

Mud House B
1987 (昭和62)
紙本着色・額
99.5×181.5

21 村落(カジュラホ)の素描

Village (Khajuraho) Drawing
制作年不詳
紙本鉛筆・額
44.2×36.7

22 村落(カジュラホ)

Village (Khajuraho)
1994 (平成6)
紙本着色・額
114.0×184.0

23 ガンガー(ガンジス河)

The River Ganga
1999 (平成11)
紙本着色・額
118.8×233.5

24 廃墟Ⅱ(素描)

Ruin II (Drawing)
制作年不詳
紙本鉛筆着色・パネル
44.5×33.5

25 廃墟Ⅱ

Ruin II
1989 (平成元)
紙本着色・額
127.0×275.0

26 石獅子[アンコール]

Stone Lions (Angkor)
1996 (平成8)
紙本着色・額
110.0×200.0

27 廻廊の壁画(素描)

Wall Paintings of a Gallery (Drawing)
1986 (昭和61)
紙本鉛筆着色・額
29.2×42.4

28 廻廊の壁画

Wall Paintings of a Gallery
1986 (昭和61)
紙本着色・額
140.0×206.7

→ 第一展示室

29 廻廊(素描1)

Gallery (Drawing 1)
制作年不詳
紙本ペン・パネル
17.0×11.5

30 廻廊(素描2)

Gallery (Drawing 2)
制作年不詳
紙本ペン・パネル
17.0×11.5

31 廻廊(アンコールワット)

Gallery (Angkor Wat)
1996 (平成8)
紙本着色・額
110.0×200.0

32 ウダヤギリⅠ

Cave Temple at Udayagiri I
1991 (平成3)
紙本着色・額
150.0×95.0

33 ナギニー(竜神)

Nagini
1995 (平成7)
紙本着色・額
87.5×45.5

34 素描(遺品)

Drawing (Remains)
制作年不詳
紙本鉛筆、またはペン、紙本着色

35 讚華

Sange
1990 (平成2)頃
紙本着色・額
52.0×71.0
寄託作品(浜松市立横山小学校)

36 山茶花

Camellia
制作年不詳
絹本着色・軸
43.5×52.0

37 薔薇

Rose
制作年不詳
紙本着色・額
45.0×23.5

次回展覧会のお知らせ 所蔵品展 変化してやまぬ創造の源Ⅳ ～理～

会期：2024年12月3日[火]ー2025年1月13日[月・祝]
会場：浜松市秋野不矩美術館 第1・2展示室

